

第23回

日本木管 コンクール ～フルート部門～

本選 11月11日(日) 12:30～

場所 東条文化会館コスミックホール

入場料 1,000円【全席自由】(本選および斉藤和志フルートライブ)

一次予選	11月7日(水)・8日(木) 10:00
二次予選	11月9日(金) 9:30～
三次予選	11月10日(土) 9:30～
※予選は入場無料	

日本木管コンクールとは

平成2年に東条文化会館コスミックホールが誕生したときに、優れた音響効果を誇るホールの生かし、「小さなまちの大きなコンクール」として始められました。

多くの地域住民がボランティアスタッフとして運営に参加されるほか、一般審査員によって選ばれるコスモス賞(聴衆賞)を設けるなど、地域に根ざしたコンクールとして定着しています。

コンクールは、フルート部門とクラリネット部門を隔年で開催し、今年で23回目を数えます。若手演奏家の登竜門として、赤坂達三さん(クラリネット)や藤井香織さん(フルート)など、第一線で活躍される演奏家を多数輩出しています。

フルートってどんな楽器?

フルートとは、もともと笛を指す言葉で、バロック音楽の時代は、単にフルートという縦笛のことだったそうです。現在は、オーケストラなどで使われる、たくさんのキーが付いた横笛のことをフルートと呼んでいます。昔は木製でしたが、他の楽器に負

けない音量と表現力を持つために、現在の金属製になりました。

高音の伸びが魅力で、オーケストラでは主に高い音域を受け持つっており、花形楽器のひとつといえるでしょう。

会場での生演奏をお楽しみください

出場者の演奏には、技術の差だけでなく、アプローチによる違いがあります。メリハリを重視する人、ストーリー性を表現しようとする人など、フルート演奏を通して自分の個性を表現されています。演奏ミスを探すよりも、演奏からその人の個性を感じ取れたら、音楽がもっと楽しくなるに違いありません。

こうした微妙な表現は、自宅でレコードやCDを聴いているだけでは、なかなか聴き取ることができません。ぜひ、会場にお越しいただき、演奏者が個性を創りあげていく瞬間をお楽しみください。

問い合わせ

加東文化振興財団
(やしろ国際学習塾)
☎ 42・7700

ボランティアスタッフ



日本木管コンクールは、地域のみなさまの積極的な参加により運営されています。

これまでに、延べ3,000人以上のボランティアスタッフが、準備、受付、案内、会場整理などを手伝っていただきました。

コスモス賞

本選に出場する5人(予定)の中から、一般のみなさまの審査によって選ばれた、「一番印象に残った奏者」に贈られる聴衆賞です。

プロの演奏家を目指す出場者にとって、一般の方の感想は大切なバロメーター。そのため、この賞をとっても楽しみにされています。

※今年度のボランティアスタッフおよびコスモス賞審査員の募集は終了しました。